

各 位

平成 21 年 1 月 28 日

上場会社名 株式会社ベクター
 代表者名 代表取締役社長 梶並伸博
 (コード番号 2656 大証ヘラクレス市場)
 問い合わせ先 東京都新宿区西新宿 8-14-24
 取締役管理部長 梶並京子
 (TEL 03-5337-6711)

平成 21 年 3 月期第 3 四半期 特別損失の計上と前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期第 3 四半期において、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。併せて、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）における業績につきまして、業績予想をしておりますので、前年同期との対比について下記のとおりお知らせいたします。

記

1 特別損失の計上について

平成 21 年 3 月期第 3 四半期において、ソフトウェアの減損処理 116,080 千円と子会社解散に伴う投資有価証券評価損 1,159 千円を合わせた 117,239 千円を新たに特別損失に計上いたします。

2 差異が生じた理由

当社グループの当第 3 四半期連結累計期間の業績は、営業収益については、2,540,515 千円（前年同期比 6.2%増）となりました。また、利益状況については、営業利益は 25,212 千円（前年同期比 29.0%減）となりましたが、連結会計期間毎の推移をみると第 1 四半期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）が 6,577 千円の営業損失であったのに対して、第 2 四半期（平成 20 年 7 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）は営業利益 14,657 千円、第 3 四半期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）は営業利益 17,133 千円をそれぞれ計上し、収支は若干改善の方向にあります。この間人件費及び減価償却費を合わせた固定費の売上高に対する割合は 20.1%、19.1%、17.9%と低下をみせていることが寄与しています。一方、経常利益は主として外国投信の収益分配金などによる営業外収益 11,979 千円の寄与により、36,181 千円（前年同期比 2.9%減）となりました。また、オンラインゲーム事業部門のソフトウェアの減損損失など特別損失 123,943 千円の計上が響いたため、86,556 千円の税金等調整前四半期純損失（前年同期は税金等調整前四半期純利益 24,388 千円）となりました。

この結果、法人税等を差し引いた四半期純損益は、純損失 125,334 千円（前年同期は純損失 25,526 千円）となりました。

平成 21 年 3 月期第 3 四半期業績（連結）と前年同期実績（連結）との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前年同期実績 (A) (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)	百万円 2,392	百万円 35	百万円 37	百万円 △25	円 銭 △373 33
今回発表業績 (B) (平成 21 年 3 月期第 3 四半期)	2,540	25	36	△125	△1,833 02
増 減 額 (B - A)	148	△10	△1	△100	△1,459 69
増 減 率 (%)	6.2	△29.0	△2.9	—	—

(参考) 平成 21 年 3 月期第 3 四半期業績 (個別) と前年同期実績 (個別) との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前年同期実績 (A) (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)	百万円 1,588	百万円 115	百万円 119	百万円 67	円 銭 983 74
今回発表業績 (B) (平成 21 年 3 月期第 3 四半期)	1,469	88	102	△292	△4,275 06
増減額 (B - A)	△119	△27	△17	△359	△5,258 80
増減率 (%)	△7.5	△23.5	△14.1	△534.6	—

以 上